


20081110川東植樹会へのショートカット.lnk [Link](#)←残念ながら部外者には入れません！

1 準備編

(1) 主催者である請負者の準備状況です。



記仕様書を作成中です。)

植樹用の伐り株を事前に用意する。(伐り株の取り方については現在北見道路事務所オリジナル要領or特



間の方が住民が参加し易いのは当然です。)

前もって、植穴を掘っておきます。(花のポットと違いますから、植樹会を短時間で終了させるためです。短時

(2) 付近の**荒れ果てた林を手入れ**する。～直接植樹会とは関係有りませんが、植樹会がL側法面で行われるため、R側の法頭の林の手入れを工事課職員によりし
ています。



しい！

手入れ前の林の写真。寄生木と下枝で**見苦**



梯子をかけて、約5mまで枝打ちしています。当然、寄生木も切ります。



ここまで、はしごを登るとかなり怖いです。

枝打ちをすると、下枝が必要とする不要な養分を断つことができます。

また、見栄えがスッキリしてきれいな林になります。



みんな一生懸命ななか、軍手も用意せず涼しい顔をしている長〇係長です。(彼は何をしに来たのか理解で

きません。)



作業後です。**スッキリ**した木立になりました。

2 植え付け編 ～ 植樹会 本編

(1) 川東コミュニティセンターにて、開会式と斎藤新一郎先生の講話



主催者 を代表して **請負者** である川東トンネル熊谷特定JVの佐々木所長のあいさつ



来賓(注意:主催ではありません)として鈴木北見道路事務所長のあいさつ



斎藤新一郎先生の講話



参加された住民のみなさん。

(2) 現地へバスにより移動(もちろん主催者である請負者が任意に準備！)



(3) 現地での植樹



ん！)

北見道路の法面に植樹します。昇降用の階段が植樹会のために設置されています。(もちろん積算しません！)
植穴は、既に掘ってあります。



斜面への植樹です。斎藤先生曰く「法面は水が滞水しないので平地より伐り株移植に向いているそうです。」



手前の青い人が現地指導する斎藤先生です。



伐り株の根の方向を間違えないように、間違えると、まず失敗するそうです。そのHOW TO⇒📖



最後に集合写真